

# NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 31 年 3 月 6 日  
アライドテレスिस株式会社

## 次世代IoT ネットワークに対するビジネスホンとAWC-CB(チャンネルブランチ方式無線LAN)を 組み合わせた音声通話、IoT ネットワークの共同検証を実施

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、2018 年 12 月下旬、株式会社ナカヨ(本社 群馬県前橋市、代表取締役社長 谷本佳己)とともに次世代 IoT ネットワークシステム向けにビジネスホンと AWC-CB(チャンネルブランチ方式無線 LAN)を組み合わせた移動体による音声通話、IoT 端末システムの共同検証を実施しました。

### 【共同検証の目的】

ビジネスホン、スマートフォン、IoT 機器などを AWC-CB(チャンネルブランチ方式無線 LAN)により接続し、安定した音声通話や IoT 端末機能の実現性を検証します。

### 【共同検証の概要と結果】

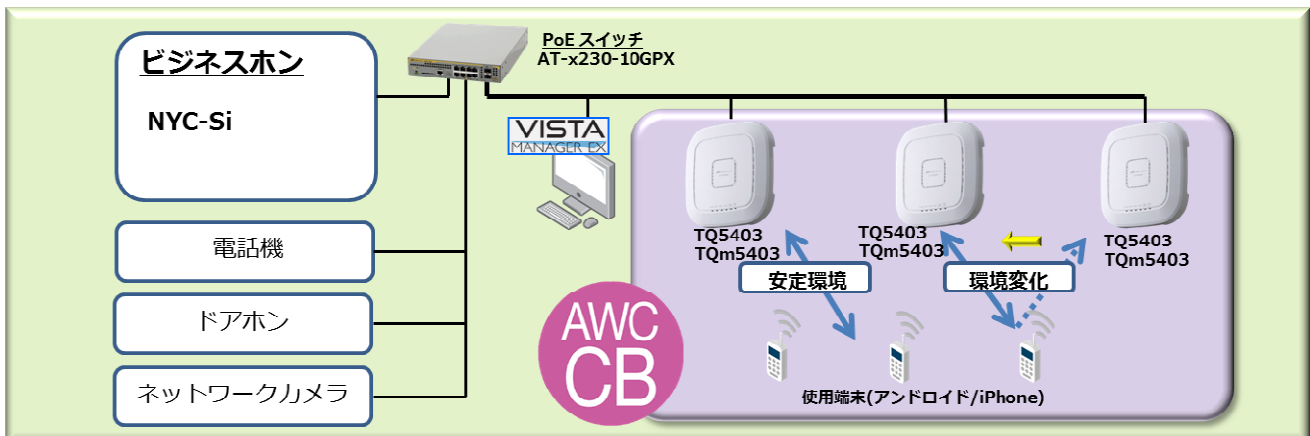
ビジネスホン(NYC-Si)とネットワークカメラなど IoT 端末を AWC-CB(チャンネルブランチ方式)で動作する AT-TQ5403 経由で iPhone、Android 端末と音声通話などで通信し、移動による通信の切断や音声の劣化がないことを検証しました。さらに、AWC(セル方式)で動作する AT-TQm5403 でファストローミングによる動作も確認しました。

この検証では、端末と AP が見通しのある環境で安定して動作することに加え、無線 LAN の電波が一時的に劣化やケーブルの切断などの予期せぬ問題からも正常に復旧することも検証致しました。

今回の検証の結果、これまで無線 LAN での音声通話(VoIP)や IoT 端末システムで問題であったローミング等の問題を解消することが出来ました。

### 【共同検証の概要図】

システム図



- ・ビジネスホン : NYC-Si (スマホアプリ : ET-MFTAPA2/ET-MFTAPI2)
- ・使用端末 : Xperia XZ、GALAXY S6 edge、iPhone X
- ・AP : AT-TQ5403、AT-TQm5403、AT-Vista Manager EX

弊社は、今後も無線 LAN の問題であったローミング/スティッキークライアントの問題を解決する AWC-CB(チャンネルブランチ方式無線 LAN)をさまざまなシステムと検証を実施して無線 LAN の利用シーンの拡大を進めていく予定です。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】  
アライドテレシス株式会社  
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2TOC ビル  
TEL : 03-5437-6042 FAX : 03-5437-6044  
担当 : マーケティングコミュニケーション部 田中利道  
E-Mail : totanaka@allied-telesis.co.jp

- ・記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。
- ・記載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。